



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー 米田 眞理子

会長 片木 修

幹事 京谷 知明

会報委員長 田辺 弘樹

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日：毎週木曜日 18:30～
例会場：ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第662回例会

通巻631号

平成23年4月21日

2010～2011年度No. 34

本日の例会 (第 662 回例会)
2011 年 4 月 2 1 日 (木)

- ◆出席報告◆会長の時間
- ◆幹事報告◆委員会報告◆S A A 報告
- 内部卓話
- 片岡 富美子会員
- 「私の宅建免許と運転免許」

次回の例会予告 (第 663 回例会)
2011 年 4 月 2 8 日 (木)
クラブフォーラム

次々回の例会予告 (第 664 回例会)
2011 年 5 月 1 2 日 (木)
各種御祝い
クラブフォーラム

4月度各種お祝い
おめでとうございます!



本日の出席報告

会 員 総 数	3 3 名
本日 (3 月 24 日) の出席	2 0 名
(内出席率計算会員)	2 0 名
本 日 の 出 席 率	6 9 %
修正出席率 (3/17)	9 3 . 1 %

会員誕生日 向井利之会員・辻野美智子会員
田中 真琴会員・酒井 誠会員
中井 昭宏会員

家族誕生日 米田様・三村様・小林様

会員記念日 河野 強会員

創業記念日 京谷 知明会員・松本美和子会員
片岡富美子会員・田辺 弘樹会員
小林 雄志会員



2010-11年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス (Ray Klinginsmith)
国際ロータリーテーマ

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

地域を育み、大陸をつなぐ

[唱和]

「BUILDING COMMUNITIES BRIDING CONTINENTS」 「地域を育み、大陸をつなぐ」

ロータリーソング 「奉仕の理想」 ロータリーの綱領

会長の時間

片木 修会長



本日は4月に入ってから第1回目の例会で私の会長年度もあと3ヶ月、桜の花もほころび、例年ならば親睦を兼ねた職場見学やお花見のシーズンで、ほっと一息と言うところですが、皆様もご承知のとおり、本年度は次年度のガバナー予定者について思わぬ問題が発生し、米田ガバナーもこの問題の解決方法について苦慮しておられます。また、それに加えて東北東日本大震災の救援活動のための救援物資の調達と搬送、義捐金の募金などもあり、私どもも気の抜けない3ヶ月となりそうです。

ガバナーズクラブとして、引き続き、米田ガバナーの活動を支えて行きたいと存じますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

さて、先週の土曜日に堺プロバスクラブの例会にオーストラリアのショールベイプロバスクラブの会員が見えるということで、スポンサークラブであります私どものクラブ会長宛に招待がありましたので、もずのの例会に出席してまいりました。

来日されたメンバーは17名で、ほとんどが夫婦連れと見受けられました。一行の中に日本人の男性が一人おられましたので、和やかな雰囲気の中で交流が深められました。

とはいっても、個別の話となると、初めてお目にかかる外国の方々に何から話して良いものかと迷いましたが、私の前に座っておられた男性は、年恰好が私と同年輩と見受けましたので、片言の英語で「お年は？」と尋ねますと「77歳、隣の妻は73歳」とのことで、「私は78歳ですので、1歳年上で、家内は奥様と同じ73歳です」と言う話がきっかけで、それぞれの子供の数、年齢などの話となり、職業、生い立ちなどの話となりました。彼は、イングランドの生まれで、カナダに2年ほど滞在した後、オーストラリ

アに来て44年になるとのことでした。職業は公務員をしていたとのことでしたので、私も税務署に勤務していたが現在は税理士をしていると言ったところ、「おお!」と言って握手をし、うちとけた雰囲気となりました。

やはり、親睦の基はお互いの相互理解であり、その根源は家庭にあり、それから家族、仕事へと発展して行くことを痛感した次第でした。

幹事報告

京谷 知明幹事



☆4月9日(土)PETS クラブ会長エレクトはじめ次年度のクラブのリーダーとなられる方への勉強会に特別講師として「源流の会」田中毅様 (RI 第2680地区 PDG) の特別講演が行われます。

☆アメリカニューオーリンズで開催します国際大会でのジャパンナイトは、今回は米田ガバナー慰労会とまります。多数のご参加をお待ちしております。

☆4月1日より公益財団法人ロータリー日本財団が発足しました。つきましては、ロータリー財団への寄付金の振込先と送金明細書式が変更になりました。ガバナー事務所または国際ロータリー日本事務局財団室・経理室までお問い合わせください。従来のロータリー財団への寄付口座は、3月31日をもって閉鎖されました。

☆初芝橋本高等学校インターアクトクラブが正式に加盟認証されました。

☆ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金開設
☆本日の配布物: 「ロータリーの友」月信掲載の「ロータリーの友」地区だより 4月17日チャリティーバザーの案内

☆(回覧中のマンスリーレター4月号に掲載されています) 岡田会員がGSE団長となり4月16日より第

3720 地区韓国釜山に行かれます。団員には、堺教育委員会 奥谷氏 木谷氏 和歌山県教育委員会 小山氏 植田氏の 4 名。出発は、4 月 16 日（土）関空 12 時 50 分発 K E 732 便です。

☆4 月 5 日東日本災害救援物資運搬第 3 便が出発。当クラブからは三村会員と田辺会員が行かれました。ご苦勞様でした。



にこにこ報告



4 月、桜の花もほころんで、私の会長年度もと 3 ヶ月と成りました。米田ガバナーをささえて頑張りたいと思っています。皆様のごきょうりょくをお願い致します。

片木 修会長



三村会員、田辺会員、本当にお疲れ様でした。

石田 得子会員



昨年の秋以来、腰椎ヘルニアを患っており、体の自由がきかず、何の役にも立っていないことを心苦しく思っています。

今野 華会員



三村さん、田辺さん、震災のための支援物資運搬ご苦勞様です。又、皆様方色々ご苦勞様です。

犬伏 幸代会員



震災被害支援第 3 回に参加された三村会員と田辺会員本当にご苦勞様でした。第 4 回目も宜しくお願ひ致します。

小野 晃範会員



2 週間続けて欠席してすみませんでした。三村さん田辺さん救援物資の輸送、本当にお疲れ様でした。僕も 3 月 24 日～岩手に輸送しましたが、被災地の状況は表現できない程です。永きにわたり継続して支援が必要だと痛感しました。微力ながら頑張ります。

河野 強会員



誕生日のお祝いありがとうございました。

酒井 誠会員



東北大震災、福島原発について毎日心の痛む

ニュースが流されてきます。1 日も早い復興をお祈りいたします。三村さん、支援活動ご苦勞様でした。

田中 範子会員



東日本災害救援物資運搬に行かれました皆様、大変お疲れ様でございました。感謝申し上げます。誕生日プレゼントありがとうございました。

辻野 美智子会員



災害支援活動ご苦勞様です。そしてありがとうございます。また、誕生日お祝いありがとうございます。

中井 昭宏会員



三村会員、田辺会員、大変お疲れ様でございました。先日、息子の誕生日に綺麗なお花ありがとうございました。

松本 美和子会員



三村さん、田辺さん、現地まで行っていただいてありがとうございました。実際に見てこられて感じる事が大きかったと思います。メディアからの情報より本当の現状をお聞きしたいです。それと、4 月 1 日に上の娘が学年で一番小さな男の子を出産しました。今、おおわらわです。

吉川 美幸会員



審査委支援活動 三村様、ありがとうございます。G S E 団長ご苦勞様です。岡田様ありがとうございます。堺 1 3 R C 合同清掃 ご苦勞様です。同日に G S E の壮行会を質素に執り行いました。震災支援活動寄付金 ガバナー会 4 億円に達しました。2640 地区も 1,000 万円達成ですがまだまだです。主人の御祝ありがとうございました。

米田真理子ガバナー



小林 雄志会員大阪府議会議員選挙当選

おめでとうございます！



堺フェニックス RC で、ホームステイした Matthieu(マチュー)君の家族から、震災をご心配いただいて手紙が届きました。

Jean Marie et Françoise PRADIÉ
Matthieu
1, place de SÉVIGNÉ
33850 LÉOGNAN

21/03/2011

Dear Friends,

We have discovered with a lot of sadness the horror that strikes your country.

We get informed each day of the one going events and we hope that you and your family are safe.

May be can you send us some news.

With all our friendliness.

Yours sincerely.

Handwritten signatures of Jean Marie and Françoise Pradié. The signature of Jean Marie is on the left, and the signature of Françoise is on the right.

GSE 韓国訪問団の出発 上田 俊夫会員 4月16

日当クラブ岡田正一会員を団長とするGSEのメンバー総勢5名が関西空港を昼過ぎに RI 第 3720 地区馬三に向け出発しました。一行は現地で約1ヶ月の研修を積み5月14日に帰国の予定です。出発には堺市と和歌山市の教育委員会からそれぞれ幹部が数名、またロータリークラブからも米田眞理子ガバナー、岩本行弘ロータリー財団委員長、中川 優 GSE 委員長はじめ堺フェニックス RC と堺フラワーRC の数名が見送りしました。メンバー4人はすべて教育委員会の若手の先生方で、韓国の教育事情を視察し、友好と親善を深めてこられることを期待しています。



4月3日中百舌鳥古墳群清掃活動



2640 地区 東日本大震災支援物資搬送「3回目」

ボランティアロータリアン活動 報告 三村 文男

岩手県 水沢、陸前高田、大船渡、久慈 支援物資搬送

4月5日火曜日 ガバナー事務所で地区各クラブ、ロータリアンの支援物資を、2520 地区(岩手宮城) 榎山直樹ガバナーのお願いで緊急要する 44 品目ダンボール 300 箱 運送会社大型トラックに皆様の手伝いで積み込み、岩手県水沢区に午後 3 時に出発送りいたしましたボランティアとして

坂東 剛 (高石)地区社会奉仕委員長 村上 宗隆 (御坊東)御坊市会議員

三村文男(フェニックス) 地区代表副幹事 地区社会奉仕委員 田辺弘樹(フェニックス) 月信 IT 委員

4名は日程の都合で 6 日早朝伊丹空港より秋田空港にレンタカーにて 150cm 積もっている雪の中、秋田道路を走行し、11 時 30 分岩手水沢区のガバナー補佐 高橋さんの倉庫にドライバー森下さんと合流しました。

パストガバナー 伊藤大亜 (水沢東) 菊池弘尚 (岩谷堂)様他 20 名が待っておりました。

支援リストと事務局の苦労の末のダンボールに記入の品目の荷物を見て、有り難いと運びこむ時に涙を流す会員もおられた。坂東さんのお子さんからお年玉そのまま、励ましの書き込み、IM2 組塩路ガバナー補佐さんからの支援金も伊藤パストガバナーに渡し、米田ガバナー、地区の方に感謝しますと、何度も言われました。

搬入後、パストガバナーに今何が必要か被災地の現状を聞き、テレビが入っているところには、足も確保できており、支援物資は届いている、地区からの品物は、リアス式海岸の久慈他小さい町はまだ現地の現状はあまりにも惨いのでロータリアンが車できめ細かく運搬支援しますのでとのことです。

そしてここまで来ましたので、現状を把握して報告したいのでと切り出すと、私もこの前陸前高田に入り現状をみて呆然とし、松原の緑の町がと絶句しましたが、やっと一般の方も入れるようになったので、盛岡に戻るのに山越え 2 回 6 時間かかるが、南から陸前高田から大船渡方向へ入ればと、打ち合わせしました。

当日の帰りの飛行機キャンセル、泊まりはできるだけ秋田空港に近いところだと予定を変更し、皆の翌日の予定変更し、伊藤パストガバナーの職場近くで昼食いただきました。



カーナビを陸前高田の市役所にセットし、道路の山道には段差が多い。救援の自衛隊、広域支援で岩手県へのため大阪の関係の警察、各市町村の消防、トラック(大阪府、和歌山県)などの見慣れた車ばかりが目立つ。



3時前に陸前高田6キロ手前にさしかかった山間のカーブ曲がったとたん、小さい川を挟んだ道路より5m先に高いガレキの帯、眼を覆いました。下ること1キロ、ガレキの山元に市役所が有り、にさらに目覆いました。360度見渡すが更地と水溜りでテレビの通り。残った一本松、何万本の松ノ木全滅の陸前高田。4人は呆然とした。ここで何万人の生活が高台に避難された方を思うと心が痛む。

道路が一本だけの為、大船渡からの車渋滞、陸前高田から入ったのがよかった。後ろ髪ひかれながら、大船渡へ、トンネル多いバイパス市内を通り越し、北から坂を下ると眼覆いたい町並みと臭いが鼻につく。言葉に



表せ無い臭い、テレビのリポーターも言わない口に出したく無い臭い、行ったものだけしかわからない。感じる事、ここは更地と違い町中瓦礫の山、強いビルがかなり残っておりミキサーでかき混ぜたようになった瓦礫のくず、泥、ほとんどの建物以上の瓦礫、おびただしい数の船が何キロも奥に漁港、加工工場壊滅横道に車置き、1時間(臭いのため、あまり人が入っていないが)ここでも呆然と…夕方になり、大船渡を後に盛岡市に車を進める。



車の中4人とも無言、7時30分山越えの旅館に到着、廻りはまだ1mの雪の中。避難してきている方も数人、一人の女性は避難所でここでも眠ることが出来ない。家が横倒しになり、目の前で家も人も津波の中にこの光景が焼きつき怖いと、ロビーでトレーナ姿のまま朝までいる姿に、この大震災恐ろしさがここまでかと。



岩手まで支援物資搬送にボランティア参加し、現地の方に聞き、見てきて、日頃の危機管理の重要性感じ、今日本の国で起こっていることは、現実であり、早く被災者が普段の生活できるよう、痛みを国民全員で分かちあう必要があると感じ、ロータリアンとして社会奉仕に少しでも貢献できたと思う。まだまだ復興は永くかかるとおもわれるので、また現地にはいり、自分で出来る支援を考えていきたい。

秋田空港に到着走行距離 二日間で500キロ。

坂東さん、村上さん、田辺さん、ドライバー森下さん (元フェニックス会員上橋さん会社)
いろいろとありがとうございました。